



## PRESS RELEASE

報道関係 各位

2021年5月6日  
公益財団法人日本障がい者スポーツ協会  
日本パラリンピック委員会

### ファイザーとビオンテックによるワクチンの無償供与に対する 日本パラリンピック委員会（JPC）会長コメント

（公財）日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会は、東京オリンピック・パラリンピックに出場するチームに対するファイザーとビオンテックによるワクチンの無償供与を受けて、鳥原光憲会長のコメントを発表致します。

世界的な新型コロナウイルス感染症の実態は予断を許さない状況にある中、今回のワクチンの無償供与は、東京オリンピック・パラリンピック競技大会に出場するアスリート等の安全・安心の確保につながる取り組みであり、大変有難く受け止めています。

日本においては、国内の優先接種対象者（医療従事者、高齢者、基礎疾患を有する方々）へのワクチン接種に影響が生じないよう十分に配慮することが前提ではありますが、可能であれば日本代表選手団へのワクチン接種を進めていきたい旨を丸川オリンピック・パラリンピック担当大臣にお伝えしました。

具体的な進め方については、今後IOC・IPCに詳細を確認した上で、政府や関係者と相談しつつ取り組んで参ります

日本パラリンピック委員会は、今後とも関係機関と連携しながら、安全・安心な東京 2020 大会を確実に開催するために全力を挙げて取り組みます。

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会  
会長 鳥原光憲

<本件に関するお問合せ先>

（公財）日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会

企画情報部 担当：黒田、赤星

TEL 03-5939-7021 Mail: jpcjpsa-media@jsad.or.jp